

AEON Credit Service(Asia) Company Limited に対する 「サステナビリティ・リンク・ローン」の実行について

株式会社みずほ銀行（頭取：加藤 勝彦、以下「みずほ銀行」）は、イオンフィナンシャルサービス株式会社（代表取締役社長：藤田 健二、以下「AFS」）の連結子会社であるAEON Credit Service (Asia) Company Limited（Managing Director：深山友晴、以下、「ACSA」）のサステナビリティ・リンク・ローン・フレームワーク（以下「SLLフレームワーク」）制定にあたり、策定支援を行うとともに、SLLフレームワークに基づくサステナビリティ・リンク・ローン（以下「本件」）を本日実行しました。本件は、国内外を通じAFSグループ内で初めてのサステナブルファイナンスとなります。

サステナビリティ・リンク・ローンは、借り手のサステナビリティ方針・戦略と連携したサステナビリティ目標を設定し、金利などの借入条件をサステナビリティ目標達成に連動させることで、借り手に目標達成に向けたインセンティブを与え、環境・社会面において持続可能な経済活動及び経済成長を促進し、支援することを目指すものです。本契約は、「使用電力の削減」、「コピー用紙の使用削減」や「学生に対する奨励金付与」等の達成をサステナビリティ目標として定め、その達成に応じて金利条件が変動するインセンティブを付与しています。

AFSグループは、省エネ・創エネ両面からCO2をネットゼロとする取り組みを推進しています。その他にも、SDGs（持続可能な開発目標）等の国際目標に則した活動の一環として、学生を対象とした金融教育に継続して取り組んでいます。本契約のサステナビリティ目標は、CO2の削減や学生教育に資するものであり、AFSが掲げる環境・社会貢献施策に合致するものです。

なお、本件は、Hong Kong Quality Assurance Agencyから、ローン・マーケット・アソシエーション等が定めた「サステナビリティ・リンク・ローン原則」への準拠性および設定した目標の合理性について第三者意見書を取得しています。

〈みずほ〉は、気候変動対応や脱炭素社会への移行など、持続可能な社会の実現に向けた取り組み（サステナビリティアクション）を強化しています。総合金融グループとしての知見を活かし、サステナブルファイナンス・環境ファイナンス等による資金調達支援をはじめ、脱炭素化に向けた事業の強化・転換に資する助言やソリューション提供に積極的に取り組んでいきます。

<案件概要>

借入人：AEON Credit Service (Asia) Company Limited

資金使途：長期運転資金

実行日：2022年11月30日

実行期間：3年

貸付人：みずほ銀行

(参考)

Hong Kong Quality Assurance Agency ウェブサイト：

<http://www.hkqaa.org/>

AFS ニュースリリース：

<https://www.aeonfinancial.co.jp/->

[/media/AeonGroup/Aeonfinancial/Files/news/2022/news221130.pdf](https://www.aeonfinancial.co.jp/-/media/AeonGroup/Aeonfinancial/Files/news/2022/news221130.pdf)

ACSA ニュースリリース：

<https://www.aeon.com.hk/en/corporate-info/latest-news.html>

以 上